

**製品名: PML タンパク質ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe87158**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:2000,ICC/IF 1:200-1:500,IP 1:50-1:100
分子量	Calculated MW:98 kDa; Observed MW:48-130 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	PML Protein
別名	MYL; RNF71; PP8675; TRIM19
遺伝子 ID	5371
SwissProt ID	P29590
免疫原	ヒト PML タンパク質の組み換えタンパク質

**背景**

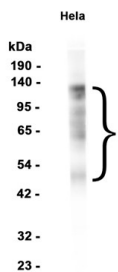
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、三者モチーフ（TRIM）ファミリーのメンバーです。TRIMモチーフは、3つの亜鉛

結合ドメイン、RING、B ボックスタイプ 1、B ボックスタイプ 2、そしてコイルドコイル領域から構成されています。このリン酸化タンパク質は核小体に局在し、転写因子および腫瘍抑制因子として機能します。その発現は細胞周期と関連しており、発癌シグナルに対する p53 の応答を制御します。この遺伝子は、急性前骨髄球性白血病 (APL) に関連するレチノイン酸受容体  $\alpha$  遺伝子との転座にしばしば関与しています。この遺伝子は広範囲に選択的スプライシングを受け、タンパク質の中央領域と C 末端領域に複数の変異が生じます。すべての変異体は同じ N 末端をコードしています。異なるアイソフォームをコードする選択的スプライシングを受けた転写産物変異体が同定されています。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]

## 研究分野

-

## 画像データ



PML タンパク質ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した HeLa 細胞抽出物のウェスタン ブロット分析。